

台湾教育会 発行（大正2年～大正15年）

台湾教育（大正期） 全31巻・別冊1

『台湾教育』は、植民地下台湾で刊行されていた教育雑誌である。内容は教育論説、教授法、教材の紹介、行事、台湾総督府の公報などであるが、文芸、時事ニュース欄もあり、単なる機関誌に留まらない。時代を経るごとに比較対象として朝鮮・満洲での教育記事も掲載されている。本誌明治期（第1～128号）は既にひるぎ社より復刻版が刊行されているため、弊社では大正期（第129号）から復刻する。台湾教育行政の空白を埋める第一級の資料である。

別冊Ⅱ総目次・索引（大正・昭和期）
（CD-ROMデータへ入付き）

体裁ⅡA5判・B5判・上製・総約17、000頁
推 薦Ⅱ陳雪玉・河原 功・春山明哲・又吉盛清
揃定価Ⅱ本体702、000円＋税

沖縄県教育会／沖縄教育会 発行（一九〇六年～一九四四年）
沖縄教育 全38巻・別冊1

戦前期沖縄における教育誌『沖縄教育』は、一九〇六年三月、『琉球教育』の後継誌として刊行された。沖縄における「大和化」政策など、近代沖縄における教育と文化の史実を解き明かす上で最も重要な資料であることはもちろん、広く沖縄近代史の基礎的資料でもある。本誌は、散在が著しい状態であったが、現存する原本をつぶさに調査し、全冊のうちおよそ半数強を発掘、復刻するに至ったものである。姉妹誌にあたる『高尻教育』と『八重山教育』の二冊ほかも付録として収録。

編集Ⅱ『沖縄教育』復刻刊行委員会
別冊Ⅱ解説（藤澤健一・近藤健一郎・梶村光郎・三島わか）
総目次・索引

体裁ⅡB4判・A5判・上製・総13、726頁
推 薦Ⅱ逸見勝亮・三木 健・屋嘉比取
揃定価Ⅱ本体555、000円＋税

須田将司 解説

戦後新教育「実力の検討」実践資料集 全4巻

戦後新教育の「花形」と言われた「社会科」。戦前以来の報徳教育を土台に形作られた神奈川県足柄上郡福沢小学校の「福沢プラン」は、社会科の創設・推進者の一人であった石山脩平をはじめ多数の研究者が関わり、全国から注目を集めた。当資料集は、戦前期の資料から一九四六年段階の井上喜一郎校長による草稿メモ類、そして一九四八年以降に福沢小学校作成『実力の検討シリーズ』等を収録した。社会科に留まらず、多様なテーマを含み独自の教育論を模索していった同校の歩みを通覧できる貴重な資料群である。

B5判・上製・総2、836頁
推 薦Ⅱ影山清四郎・梶山雅史
揃定価Ⅱ本体98、000円＋税

荻野富士夫 編・解説
文部省思想統制関係資料集成 全11巻

本資料集成は、これまで顧みられなかった戦前文部省の治安機能に焦点をあて、主に一九三〇年代以降の教育・学術・思想の領域における「統制」から「動員」への流れを明らかにするものである。具体的には、大学・高校などの学生思想運動の取締・思想善導から出発した教育方針・原理が、教育全般・学術研究の統制・動員に拡張され、「教学錬成」の旋風を巻き起こし、戦争遂行体制の主導役となりつつ、教育の自壊に至る軌跡を、文部省学生部・思想局・教学局作成の資料を中心に全五〇点を収録し解説を付して刊行する。

A4判・上製・総4、620頁
推 薦Ⅱ額額 厚・逸見勝亮・前田一男・松尾尊允
揃定価Ⅱ本体275、000円＋税

表示価格は、全て税別

不二出版

〒113-0033
東京都文京区向丘1-11-2
TEL 03-3812-4433
FAX 03-3812-4464
振替 0016012194084

旧制 成城高等学校尋常科 地理自学書集

【編集復刻版】

全1巻

日本地理学習指導案 全

成城高等学校尋常科用

世界地理学習指導案 全

成城高等学校尋常科用

- 体裁 — A5判／上製／函入／426頁
- 解題 — 萩原真美（成城学園中学校高等学校専任教諭）
- 原本提供 — 成城学園教育研究所

● 刊行 — 2014年8月

● 定価 — 本体18、000円＋税

ISBN 978-4-18-350176-5 212

★ドルトンプランに基づく学習法のためのテキストを復刻！

不二出版

復刻の辞

本書は、旧制成城高等学校尋常科の地理科で使用されていたテキスト(自学書)四冊を収録した。同校生徒のために、地理科教員の仲原善忠と小菌榮によって執筆された、オリジナルのテキストである。これらは非売品であったため、学外にはほぼ流通していなかったと考えられる。

旧制成城高等学校の母体となった成城小学校は、日本で最初にドルトンプランを採用した学校の一つである。ドルトンプランとは、一九二〇年代にアメリカの教育者パーカー・カーストが試みた教育方法である。「自由」と「協同」の原理に基づき一斉授業を廃し、学習者自身に学習目標を定めさせて個別学習を進めていき、教師が助言を行っていくものであった。それまで画一的な授業が中心であった日本では、ドルトンプランは画期的な教育方法で、大正自由教育運動のなかで注目された。

旧制成城高等学校尋常科でもドルトンプランが採用され、その後改変を繰り返しながら実施されたが、それに基づいた学習法自体が「自学自習」「自学」と称されるようになった。ドルトンプランによる授業では、各教員が作成した指導案を用いて実施されたが、その指導案をもとに「自学」のためのテキストとして作成されたのが本書である。

当時の一般的な地理教科書とは趣が異なるものであった。例えば、生徒に地図や図表を作らせるために、自学書にはそれらが掲載されていない。また自学書には研究問題が豊富に収録されているが、それ自体、生徒自らが調べて考えなければ答えを導くことができない等の工夫がされていた。

本書は、ドルトンプランに基づいた教育の実態を物語る貴重な資料であると同時に、生徒が自主的に学習に取り組むための示唆に富む参考資料としても重要である。

— 不二出版

収録資料

- ①『日本地理学習案 全』 仲原善忠・小菌榮 成城学園、一九三〇年、謄写版
- ②『世界地理学習指導案 全巻』 仲原善忠・小菌榮 成城高等学校、一九三〇年、謄写版
- ③『日本地理学習指導案 全』 小菌榮 成城高等学校販売所、一九三二年、活版
- ④『世界地理学習指導案 全』 仲原善忠・小菌榮 成城高等学校販売所、一九三六年(第三版)、活版

内容見本

日本地理の研究 目次

序 説	四
関東地方	五
中部地方	九
近畿地方	二二
中国及四国地方	二六
九州地方	二九
奥羽地方	三一
北海道地方	三三
樺太地方	三六
台湾地方	三七
朝鮮地方	三〇

関東地方

地理的概観	地形 位置	研究 尚 題
狭谷	地形図を編む	地形の研究をなさい(次のことに注意して)
	をなさい。	1. 西部北部山地の地形の特色(火山、峠、
	政治区劃	2. 河流の方向、殊に利根川の方向と利用
	を編む府縣	3. 関東低地(向原平野)の特色
	所在地を	生成因による湖沼の研究、
	記入をなさい。	

①『日本地理学習案 全』目次

北アメリカ

地圖作業	一、地形圖を描きなさい。
	二、東西に互る地形の輪廓を示す爲、断面圖を作つてごらん、
	三、産業地圖を作りなさい。
	四、交通圖を描きなさい。(水路も書きなさい)。
	五、領土の膨張(擴張)を地圖によつて示しなさい。
研究問題	一、山系・水系・海岸の状態をしらべなさい。(地形)
	二、五大湖の成因及利用状況について。
	三、氣候について。(大西洋沿岸・中央平原・西部山地・太平洋沿岸の四地方に分つてせう)。
	四、産業について。(各産業について、物産の種類・其の産地及集散都市・産額の世界に於ける順位等に注意して、詳しく研究

①『日本地理学習案 全』本文

(ア) アプト式 氷河 氷碛 氷碛地 氷碛地帯

(イ) 委任統治 移 民

(ウ) 英日合意の氣候

次は中等學校の學習に必要な程度の地理的術語であります。

急坂に用ひるレールの作り方で、齒どめがあつて、機關車が滑らない様にしてあります。(確氷峠)。

温帯と熱帯の界の地方は氣候・生物などの漸移地帯で生物分布の上などでは一帯を設けることが便利であります。此の地方を熱帯に近く地方の意味で亞熱帯といひます。(琉球)。

アメリカ合衆國風にする主義(産業では機械で大規模に、學問は實用主義に、交通はスピード時代、服装はモダン、モットは世界一)。

山嶺の低くなつた所をいひ、山を越へる幹道は大抵此處に作られてあります。

舊ドイツ領及トルコから分離した或る地方では、其の住民の幸福及發達を計る爲に國際聯盟の依頼を受けた或る國が治めてゐます。(例、日本の南洋諸島)。

ある國から、他の國に移つて住むのをいひます。(例、日本からブラジルへ)。

奥羽・北陸・山陰などの地方の如く、雨量多く、其の雨量は多く雪となつて冬に降り

④『世界地理学習指導案 全』本文

③『日本地理学習指導案 全』地理学的術語解説